9 たばこ税及びたばこ特別税

(1) 課税状況

		区				分			課	税	標	準	数	量	移	ź	額	
														千本			:	千円
紙		巻		た		ば		Ĺ				12	2, 729	, 428			54, 843,	723
パ	1	ſ	プ		た	V	Ĭ	Ĺ						-				-
葉		巻		た		ば		Ĺĭ						_				-
刻		み		た		ば		ſĭ						33				145
カュ	み	用	の	製	造	た	ば	Ĺ						-				-
カュ	ぎ	用	の	製	造	た	ば	Ĺ						-				-
				計								12	2, 729	, 461			54, 843,	868
手	持	寺	品		課	利	ا	額										-
合		į	計		税	Ź		額									54, 843,	868
控			除		税	į		額									322,	609
差		į	引		税	į		額									54, 521,	257
-ып	算	14	額	過	少	>	申	告										-
加	异	税	領	無		申		告										-
課		ź	脱		人			員										人 28
																	:	千円
還		1	付		金	-		額										_
納	期		限	延	長	:	税	額							の由生		1用)ァトフ細4	-

調査対象等:平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間の申告又は処理による課税 事績を示した。

(2) 製造場数

	区				分			場	数
			製油	告たり	ばこ	製造	告場		場 1
製	造	場	原	料	事	務	所		_
			そ		の		他		1
法	定		製	•	造		場		22
	合			į	Ħ				24

調査時点:平成22年3月31日

10 揮発油税及び地方揮発油税

(1) 課税状況

(1)		DEV									
		1	玄	2	分			数	量	税	額
移		出	4		数		押		kℓ 94		千円
欠	減	į	控	除		数	量		1		
場	内		消	費	,	数	量		-		
用	途	外	使	用	等	数	量		41		
課		移	ź		標		準		134		4, 319
控		Ķ	È		税		額				-
差			Ē	31			計				4, 317
加	笋	台	税	過	少	申	告				-
ЛН	9	+	176	無		ŧ	告				213
合							計				4, 530
課		移	ź		人		員). 34
還		作	ţ		金		額				千P -
納	期	ß			長	税	額				-
調イ	於対象	2	· 平	±21:	年 4	月1	H か	ら平成22	年3月3	1日まで	の間の申

調査対象等: 平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間の申告 又は処理による課税事績を示した。 (注) 平成21年4月1日以降、地方道路税は、地方揮発油税に名称が 変更されたため、加算税には地方道路税に係る処理事績を含んで いる。

(2) 関係場数

	区分	場数
	製油	斯 -
製造場	天 然 揮 発 油 製 造:	場 -
	廃 油 再 製 工 :	場 1
	そ の	他 9
	ガ ス エ :	場 -
石油化学工場	特定石油化学製品製造	場 8
	そ の	他 4
未納	税 蔵 置 :	場 21
特定石油	化学製品蔵置:	場 30
	航 空 用	揮 132
	発 電 等 用	揮 -
	ゴ ム 用 :	揮 13
免税揮発油	塗 料 用 :	揮 1
使用場	ノルマルパラフィン用	揮 -
	印刷用インキ用	揮 4
	接着和用	揮 1
	洗浄用又は離型用:	揮 2
特定石油	化学製品使用:	場 130
駐留軍等用	免税使用場·指定店	舗 2
外国公館	等用指定給油	所 11
合	計	371

調査時点:平成22年3月31日

(3) 課税状況の累年比較

年			欠減控除	場内消費	用途外使用	課税	標準	控除税額	差引計	
4	及	数	量	数 量	数 量	等 数 量	数 量	税 額	1至 尓1元4只	左 刀 미
			kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	kℓ	千円	千円	千円
平成 1	7 年 度		156	2	-	-	154	8, 293	-	8, 29
平成1	8 年 度		6	-	-	-	6	323	-	32:
平成1	9 年 度		26	-	-	-	25	1, 388	-	1, 386
平成 2	0 年 度		253	3	-	-	249	13, 441	-	13, 43
平成2	1 年 度		94	1	-	41	134	4, 319	-	4, 31

11 航空機燃料税

(1) 課税状況

		区	分				数	量	税	額
積	込 数	量	及	Ü	税	額		kℓ 177, 086		千円 4,396,428
		う ち 軽	沖縄	路 線 る	航 空 軽	機に減		13, 992		181, 900
		うち軽減税率	特定離係	焦島路 る	線 航 空 軽	呈機に 減		3, 986		77, 726
控		除		税		額				226, 515
		う ち 軽	沖縄係	路 線 る	航 空 軽	機 に 減				55, 433
		減税率	特定離係	焦島路:	線 航 空 軽	E機に 減				24, 802
差			引			計				4, 169, 901
			過	少	申	告				_
加	算	税	無	盽	1	告				22
				重	Ì					_
	合	·		Ī	it					4, 169, 923

調査対象等:平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間の申告又は処理による課税事績を示した。

(2) 関係場数

			区		分					納	税	地	数
特	例	承	認	に	係	る		ŧ	の				場 26
そ	0	り	他	定係	期 運 る		事 () も		にの				11
			II.	そ	Ø .	他	の	ŧ	Ø				115
		î	}		į	H							152

調査時点:平成22年3月31日

(3) 課税状況の累年比較

(0) 100,000,0	(1)100000000000000000000000000000000000	L+X		
年	度	数	量	税額
			kℓ	千円
平成1	7年度		209, 327	5, 178, 511
平成18	8年度		251, 929	6, 274, 379
平成19	9年度		234, 625	5, 884, 522
平成20	0年度		220, 354	5, 491, 671
平成2	1年度		177, 086	4, 396, 428

12 石油ガス税

(1) 課税状況

(1)	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1									
	[玄		分			重	量	税	額
								t		千円
移	出	İ		重		量		102, 413		1, 792, 228
控	除			税		額				101
差			引			計				1, 792, 043
加	算	秭	過	少	申	告				5
771	7	101	無		申	告				102
	合			İ	計			102, 413		1, 792, 150
課	税	ļ		人		員				人 1,747
還	付			金		額				千円 -
納	期限	Į.	延	長	税	額				9, 564

調査対象等: 平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間の申告又は処理による課税事績を 示した。

(2) 関係場数

(2)	IVI	יוען	<i>///</i> 3 55								
			区			分				場	数
											場
営	業		用	7	ス	タ		ン	ド		99
自	家		用	7	Z,	タ		ン	元		22
着	脱	式	容	岩	뭄	充	て	λ	場		22
そ				0	0				他		10
		合					計				153
免	税調	果 移	2 石	油	原		料		用		
ガ	ス	使	用	場	熱		源		用		-

調査時点:平成22年3月31日

(3) 課税状況の累年比較

年 度	移	出	重	量	税	額
	19	ш		±	176	· ·
				t		千円
平 成 17 年 度			11	9, 179		2, 085, 633
平 成 18 年 度			11	5, 553		2, 022, 423
平 成 19 年 度			11	4, 205		1, 998, 599
平 成 20 年 度			10	8, 091		1, 891, 598
平 成 21 年 度			10	2, 413		1, 792, 228

13 石油石炭税

(1) 課税状況

		区 区		分			数	量	税	額
原						油		kℓ -		手円 -
石		油		製		品		-		
ガ	ス	状	炭	化	水	素		t -		_
石						炭		-		
			計							-
控		除		税		額				-
差			引			計				-
加	算	1	過	少	申	告				-
ЛЦ	异	1	無	ļ	申	告				-
	合				計					-
課		税		人		員				人 -
還		付		金		額				千円 -
納	期	限	延	長	税	額				=

調査対象等: 平成21年4月1日から平成22年3月31日までの申告又は処理による課税事績 を示した。

(2) 関係場数

		区分					原	油	ガス状炭化水	、素	石	炭
								場		場		場
特	例 承	認	に係	る	納税	地		_		_		_
そ	Ø	他	Ø	納	税	地		_		-		_
未	納	税	į į	蔵	置	場		-		-		-
自	家	用	採	取	場	所		-		-		-
合 計						_		-		1		

調査時点:平成22年3月31日

14 印 紙 税

(1) 課税状況

(1)	珠悦状况	区	分			税額	納税人員
-			<i>)</i> 3			千円	
税	印 押	りな	つ	(第9条	: 関係)	336	
印	紙税納付計器の	使用によ	るもの	(第10条	: 関係)	1, 530, 018	1, 727
書	式	表	示	(第 11 条	: 関係)	3, 446, 248	5, 582
預	金通帳の一定時	辞納付によ	るもの	(第 12 条	:関係)	1, 991, 675	14
		計				6, 968, 280	7, 376
充	= 7	á	税		額	55, 493	
差		引		計	6, 912, 787		
		過	少	申	告	312	
加	算 税	無	申		告	1,078	
			重	:		-	
過		怠			税	253, 662	件 1,456
還	个	t	金		額	95, 007	
ĖΠ	紙税納付計器	設	置	者	数		人 487
Hì	AN OUT AND IN IT ARE	設	置	台	数		台 832

調査対象等:平成21年4月1日から平成22年3月31日までの間の現金納付による課税事績を示した。 (注) 印紙税は、原則として証書や帳簿に相当額の印紙をちょう付して納税することになっているが、株券、債券等のように一時に多数の課税物件を作成する場合等においては、印紙ちょう付による手数を省くため例外的に相当額を現金で納付することを認めている。この場合、①課税物件に政府の定める書式による表示をするのを書式表示といい、②税印の押なつを受けることを税印押なつという。

(2) 課税状況の累年比較

(4) 珠烷认优	ク糸牛	ルギス																								
		税										額														
年 度		税	印	押	な	つ	印計に	紙器よ	税のる	納使も	付用の	書	式	表	示	預一に	金定よ	通時る	帳納も	の 付 の	合	計	納	税	人	員
						千円					千円				千円					千円		千円				人
平 成 17 年	度				1	, 968			1,	738,	104			4, 111	, 420			3,	160,	779		9, 012, 276				6, 604
平 成 18 年	度				1	, 553			1,	711,	628			3, 887	, 982			3,	109,	908		8, 711, 071				6, 610
平 成 19 年	度					829			1,	647,	163			3, 345	5, 082			3,	070,	254		8, 063, 326				6, 692
平 成 20 年	度					839			1,	680,	209			4, 214	1, 877			1,	694,	408		7, 590, 335				7, 230
平 成 21 年	度					336			1,	530,	018			3, 446	5, 248			1,	991,	675		6, 968, 280				7, 376

15 電源開発促進税

(1) 課税状況

	区 分	数量	税額
	平 成 17 年 度	千kw時 83, 584, 639	千円 33,602,777
	平 成 18 年 度	85, 202, 367	34, 080, 946
	平 成 19 年 度	88, 078, 338	33, 199, 948
	平 成 20 年 度	87, 673, 094	32, 877, 410
	平 成 21 年 度	83, 678, 364	31, 379, 386
	従量料金制の供給販売電気	82, 897, 026	
販売電気の	定額料金制の供給販売電気	526, 456	
電 力 量	計量自家使用販売電気	221, 701	
	推計自家使用販売電気	33, 180	
	計	83, 678, 364	31, 379, 386
	過 少 申 告		
加算税	無 申 告		-
	重		-
	合 計		31, 379, 386
≑田	祖 1 早		人
課	税 人 員		12

調査対象等:平成21年4月1日から平成22年3月31日までの申告又は処理による 課税事績を示した。

(2) 課税人員

(=/	H/N I/U								
		区		分			人	員	
									人
_	般	電	戾	事	業	者			1

調査時点:平成22年3月31日